

1. 在宅介護支援センター（地域包括支援センターブランチ）の相談状況の割合

(件)

在宅介護支援センター (中学校単位)	相談内容										合計
	保健・福祉	医療	介護予防	介護保険	生活状況	インフォーマル	権利擁護・成年後見	高齢者虐待	認知症	その他	
1:あさぎり	148	987	33	1197	861	66	39	7	414	114	3866
2:おおくら	147	357	1	1079	1552	54	25	4	160	31	3410
3:きんじょう	90	153	0	469	709	31	9	2	58	14	1535
4:きぬがわ	187	615	10	970	1300	97	35	12	143	0	3369
5:望海	128	854	53	1061	1424	7	15	8	219	398	4167
6:野々池	207	180	17	959	556	55	19	5	62	109	2169
7:大久保	125	227	163	996	998	88	15	3	239	19	2873
8:大久保北	122	83	0	808	990	12	9	14	215	67	2320
9:江井島	34	982	0	456	1084	2	0	0	41	7	2606
10:高丘	147	62	8	673	960	83	4	2	52	96	2087
11:魚住東	172	764	4	864	841	101	11	54	209	75	3095
12:うおずみ	257	586	1093	901	1962	24	61	13	137	46	5080
13:ふたみ	304	75	20	751	1127	6	56	28	126	65	2558

<主な相談内容について>

○生活状況

- ・ 関係機関からの連絡を受けて訪問
- ・ 要援護者の早期発見をするための訪問
- ・ 見守り支援のための訪問

○介護保険

介護保険の申請や介護保険サービスの利用についての相談

○保健・福祉、医療

保健福祉サービスの相談や、医療機関受診等の相談

○インフォーマル

介護保険サービスや福祉サービスにはない配食サービス、福祉用具レンタル等の相談

2. 介護予防普及啓発事業

(1) 明石市要援護者地域包括ケアシステムにおける地区サービスゾーン協議会

明石市要援護者地域包括ケアシステムとは、要援護者を支援する保健・医療・福祉の関係機関が集まり、その支援方法や地域課題を抽出する地域包括ケアシステムのことである。地区サービスゾーン協議会は、中学校区ごとに要援護者支援を行う機関と住民組織とが集まり、地域の課題等において話をする地域ケア会議である。

(回)

	朝霧	おおくら	きんじょう	きぬがわ	望海	野々池	大久保	大久保北	江井島	高丘	魚住東	うおずみ	ふたみ	合計
開催回数	4	4	4	4	6	4	4	4	4	4	5	4	4	55

主なテーマ

- 地域での見守りにおける困りごと
- 地域の社会資源について
- 在宅医療について
- 広報誌の作成について
- 介護予防教室のテーマ
- メンバー構成員の活動紹介 等

(2) 介護予防教室の開催状況

地区サービスゾーン協議会において、地域のニーズを聞きながら、身近な地区で介護予防教室を開催している。(※セルの色つきは、テーマとなった項目上位2つ)

(件)

	朝霧	おおくら	きんじょう	きぬがわ	望海	野々池	大久保	大久保北	江井島	高丘	魚住東	うおずみ	ふたみ
運動	10	11	8	3	8	4	18	4	15	20	12	32	3
医療関係	9	2	1	3	9	1	6	4	3	2	6	1	4
認知症関係	8	8	6	7	7	4	23	2	1	15	18	22	2
権利擁護関係	0	0	2	1	0	4	2	1	0	0	0	2	3
保健関係	2	14	6	3	6	7	4	12	0	3	17	5	2
介護保険制度	4	1	2	1	5	10	7	5	4	3	5	1	0
その他	5	10	4	1	30	8	22	4	5	2	5	2	1

実施回数	31	28	21	17	66	36	34	27	28	29	41	40	13
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----